

平成19年度 福祉コミュニティーセンターの管理運営に対する評価票

所管課：健康福祉部生活福祉課

評価対象期間：平成19年4月1日～平成20年3月31日

1 指定管理者

指定管理者	国際ライフパートナー株式会社
指定期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日(3年間)
施設概要	福祉施設としての場所の提供、情報の発信地、施設の特性を生かした福祉事業の展開などを通じて、高齢者、障がい者、児童等の社会参加を促進するとともに、ボランティア活動の育成を図ることを目的とする。
指定管理料	9,482千円(3年間 28,446千円)

2 管理運営の主な内容

項目	19年度の状況
運営状況	<p>福祉施設としての場所の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用者に対する平等で均一なサービスを心がけるとともに、利用者団体との意見交換を心がけ業務を実施している。 <p>自主事業の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定管理者導入以前から実施されていた事業を継続して実施 保健センター、高齢福祉課等の協力を得て、高齢者を対象とした「カラコロ体操」を実施 当施設の利用団体の協力を得て「折り紙教室」「ビーズ教室」「小物づくり教室」の新規事業を実施 <p>施設の情報提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ホームページを開設 「コミュニティーセンターだより」を毎月発行 施設パンフレットを作成 <p>安全確保対策</p> <ul style="list-style-type: none"> 消防設備の対処手順等の研修会の実施 緊急連絡網の作成
維持管理状況	<p>保守点検</p> <ul style="list-style-type: none"> 照明及び消防機器等の点検を定期的実施 「障がい者用トイレ警報機バッテリー」、「消火栓ホース」、「火災報知受信機バッテリー」、「館内案内看板」等の交換 館内エアコンの修理交換 「シャワー室」のタイル破損箇所の修繕を実施 <p>備品の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 備品管理台帳を作成・設置。 <p>清掃業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常清掃(週5日)、定期清掃(月1回)、特別清掃(年1回)を実施 <p>警備業務</p> <ul style="list-style-type: none"> 機械警備にかかるシステムの変更工事を実施 子どもが利用する部屋にカメラシステムを導入 <p>環境保全への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 空調設備の温度操作盤の管理を徹底し、電気使用量を縮減 環境負荷実態把握調査を毎月実施
利用状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用団体数は、18年度の1,059件に比べ19年度は、1,055件とほぼ同数であった。 利用人数については、18年度の17,354人に比べ19年度は、16,494人と860人減となった。

収 支 状 況	<p>収支報告では、18年度の支出合計 10,130,686 円に対し、19年度は、9,306,534 円と約 8 %の縮減となっている。主な縮減の項目としては、人件費、修繕費、光熱費、什器備品費等であり、支出増の項目は、委託料で、主に、清掃、施設管理部分に配慮されているところである。</p> <p>市の支出としては、前年度と比較し 5 %の縮減となった。</p> <p>18年度 9,982 (千円) 19年度 9,482 (千円)</p>
---------	---

3 利用者へのアンケート調査

項 目	19年度の状況
調査の実施内容	<p>対 象 : 全施設利用団体 調査期間 : 平成 19 年 11 月 ~ 平成 19 年 12 月 調査方法 : 各団体にアンケート用紙を手渡し 回答件数 : 利用団体 53 団体のうち 39 団体 回収率 : 73.5 % (全年度は 88 %だった。)</p>
調査の結果	<p>施設利用の感想 : 「満足」23 件、「やや満足」11 件で 87 % 「やや不満」が 0 件、「不満」は 1 件であった。</p> <p>施設利用の頻度 : 「1 ヶ月に 1 回以上」が約 72 %</p>
主な要望・意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・便利に利用させてもらっている施設 (9 件) ・電話予約が出来るとよい (2 件) ・地域交流広場としてもっと活用したい (2 件) ・机等が老朽化しているので新しくしてほしい (1 件) ・部屋の利用は 2 日前までとなっているが、当日でも空いていれば貸してほしい (1 件) 等々 計 16 件

4 施設の評価

管理運営の総合評価	5	4	3	2	1
講 評	<p>利用者件数については、18年度とほぼ同数であるが、利用人数については、18年度に比べ 860 人、率にして 5 %減少している。原因を分析することにより、今後より一層広報等に力を注ぎ利用者の増加につなげることが求められる。</p> <p>自主事業の取り組みについては、新たに「カラコロ体操」や「折り紙教室」等、市や利用団体の協力を得て事業を展開していることについては評価する。</p> <p>経費の縮減については、前年比 5 %減であり、一定努力の跡が見とめられる。</p> <p>また、施設の維持管理については、利用者へのアンケート調査も利用しながら設備の更新に取り組むなど利用者本位の姿勢で取り組みが進められている。</p> <p>施設利用の感想については、「満足」「やや満足」との回答が約 8 割と利用者の評価も高く、「市民にとってなくてはならない施設」との意見もあったが、アンケートの回収率が 73.5 %と前年度に比べて非常に低い。回収方法あるいは意見の捕捉方法を工夫すべきと考える。</p> <p>細かい部分でいろいろと未だ理解できていない部分もあるが、総体的には、ほぼ計画内容通りの結果となっていると思われる。</p>				

(参考) 評価の基準

- 5 計画内容を上回る (非常に満足できる) 結果
- 4 計画内容をやや上回る (満足できる) 結果
- 3 計画内容どおりの (妥当と判断する) 結果
- 2 計画内容をやや下回る (不満が残る) 結果
- 1 計画内容を下回る (非常に不満が残る) 結果